



フリーマーケットに挑戦

2014 年 11 月 29 日（日）、笠間保健サービスセンターでフリーマーケットを開催しました。今回は、初の試みであることから、光風会の中だけで行うこととしました。

「家の荷物を整理したい」「服がいっぱいあって、整理ができない」と、ユーザーから聞いた言葉が、今回の企画のもとになっています。グループホームへの入居や、公営住宅への引っ越し等を控えているユーザーがいることもあり、自分の持ち物を整理する機会になると考え、企画しました。

まず、出店希望者を募りました。物を整理したいと声が上がっているユーザーには、個別に参加を働きかけました。光風会理事、評議員には葉書で通知しました。

出店希望者で事前に集まり、ミーティングを持ちました。出店品の確認や、場所決めを行いました。ベースの演奏で参加したいというユーザーもいました。スタッフの企画の時点では、音楽を使うとまでは考えていなかったため、ユーザーからの発案は新しい視点でした。こうして、音楽コーナーの設置を決めました。ベースと機材は、ユーザーが普段からライブに使っているものを持ち込みました。

当日は、一人一畳分ほどのスペースが、各自の店になりました。出店者及び出店品は表 I に示すとおりです。それぞれの個性で、衣類、本、雑貨、健康器具、家電、手芸品など、品ぞろえが豊富でした。次頁に写真を載せています。

編集子も出店しました。一押し商品は、ピンクのストールと、ダンスエクササイズ DVD 付きの本で、編集子の予想通りに、早い段階で売れました。

他店を見渡すと、衣類の試着をする人、健康器具を試す人など、それぞれが思い思いに楽しんでいました。

表 II は、出店者以外の参加者です。総勢 32 名のイベントでした。

ここでは、参加者全員が客です。出店者も他の店を見てまわり、買い物をしました。

「不要になったものをゴミに出すのではなく、必要とする人に活かしてもらおう」—ユーザー・メンバー、スタッフに共通する「生活（くらし）」の知恵です。

（編集子）

表 I フリーマーケット出店者（人）

区分	人数	出店品の内容
風 (F00)	2	CD、アクセサリ、靴、洋服、本
光 (K00)	4	シーツ、タオル、洋服、ベース生演奏（※1）
陽 (yoo)	3	自作の湯呑（※2）、LP レコード盤、洋服、ハンカチ、スカーフ
スタッフ	9	健康器具、本、洋服、家電、手作り雑貨、日用雑貨、バッグ

※1：品物を売るのではなく、バックミュージックで参加しました。

※2：陽 (yoo) メンバーが、ろくろで作った陶器です。

表 II フリーマーケット参加者（人）

区分	人数	内訳
ユーザー・メンバー	5	風(F00)：2名、光(K00)：1名、陽(yoo)：2名
理事・評議員	4	理事、理事の家族、副理事長、理事長
スタッフ	3	陶芸家スタッフ2名、客員スタッフ1名
一般	2	陶芸家スタッフの家族2名